

令和7年度 運動クラブ(月)(金) 年間カリキュラム

【ねらい】

- ・自主性の向上
- ※チームリーダー…5、6年生に、“高学年らしい”取り組みの姿勢をみにつけてもらえるよう、役割を担ってもらう。
- ・挑戦心、やり遂げる力の向上
- ・対人スキルの向上(挨拶・傾聴姿勢・場面や年齢に応じた言葉遣い)
- ・何事にも積極的に取り組む力

	種目	目的・ねらい	健康・生活・運動・感覚・認知 行動・言語・コミュニケーション・人 間関係・社会性	※予想されること、◎注意点 (前年度の課題と今年度の改善策)
4月 5月	・ドッジボール ・ドッジビー	・活動を通してルールを理解や他児との関わり方を学ぶ。 ・活動のリズムを作る ・楽しく活動に参加する	・ボールの取り方、投げ方を覚え、向上させる。 ・集団スポーツをする上でのルールを理解する。 ・他児に対しての接し方や言葉遣いを学ぶ。	・投げる、取るが苦手な児童が多い。 (個々に運動の力の差がある。) → 始めに苦手な児に対して個別で練習を入れる。 ・新しい環境に慣れない。 (新規児童、木曜日からの移行の児) → 高学年の運動クラブに少しずつ慣れるよう声かけ等を行う。
6月 7月 8月	・バレーボール ※長期時制開始後はリクエスト競技	・ルールを理解し、他児と協力して取り組む楽しさを学ぶ。 ・空間認知能力の向上	・ボールの受け方を覚え、バレーボールに慣れる。 ・空中にあるボールの空間認知能力の向上。	・空間認知能力が必要な為、苦手意識がある児童が多い。 → 難しいスポーツであることを話し、他児と協力して活動するよう支援する。
9月	・ニュースポーツ (ポッチャ・モルック) ※一週ごとに交互で行い、ポッチャ/器械運動、モルック/器械運動で行う。	・ニュースポーツとは何か学び経験をする。 ・日常生活で身に付けられない運動機能を身に付け、達成感を覚える。	・職員・他児とのコミュニケーション力の向上。 ・空間認知力の向上。 ・体幹、上肢・下肢の運動・動作を養う。	・視覚的に分かりやすく理解できるよう支援する。 ・種々の使い方、危険な行為にならないよう支援する。 → 子どもが勝手に触れないよう管理する。力の加減、身体の使い方を視覚・口頭で説明する。
10月 11月 12月	・サッカー ※長期時制開始後はリクエスト競技	・他児と協力し、勝つ楽しさを学ぶ。 ・競技に対して一生懸命取り組む力をつける	・他児や職員とのコミュニケーション能力の向上。 ・止める、蹴る、パスを出す、シュートするといった一連の動作の向上。 ・話し合いの大切さを学ぶ。	・やる気のある児童、ない児童様々の為、全員がやる気になるよう支援する。 → 一人一人に役割を与え、その目標を達成できるよう支援する。 ・接触競技の為、周りをよく見て活動するよう支援する。 ・話し合いの中で児童同士で役割を決め、話し合いが円滑に進むよう支援する。
1月 2月	・バスケットボール	・ルールを守る大変さ、厳しさを学ぶ ・できない事も諦めずに取り組む ・他児と協力し、勝つ楽しさを学ぶ	・ルールを理解し、守る大変さを学ぶ。 ・他児や職員とのコミュニケーション能力の向上。 ・パスを出す、ドリブルをする、シュートを打つといった一連の動作の向上。 ・空間認知能力の向上	・周りが見えず接触する場面が多く見られる。 → 怪我につながる事を説明し、周りをよく見て活動するよう支援する。
3月	・まとめ	・児童同士で話し合い、競技を決める ・他児と協力し、勝つ楽しさを学ぶ	・ルールを理解し、他児と協力して取り組む力の向上。 ・他児や職員とのコミュニケーション能力の向上。	・職員が手本となり、積極的に取り組む。 ・次年度最上級生になる児童が率先して取り組んでいけるよう支援する。